

障害者の女が街で生きる時

マリコいろにそまれ

津野田真理子



千書房

津野田真理子（つのだ・まりこ）

1957年、東京都生まれ。旧姓、岩瀬。

1981年、守（1957年、栃木県生まれ）と結婚。

同 年、荒志、新宿区歌舞伎町で生まれる。

マリコいろにそまれ ―障害者の女が街で生きる時― 定価1500円

1983年12月24日 初版第一刷

著 者 © 津野田 真理子

写 真 楠 山 忠 之

絵 画 ウ ツ の み や

編 集 千 田 好 夫

発行者 八木下 浩 一

発行所 ㈱ 千 書 房

東京都目黒区八雲 2-6-1

電話 03-718-4115

振替 東京 9-64628

0036-83005-4066

落丁本・乱丁本はお取替いたします。

マリコいろにそまれ

——障害者の女が街で生きる時——

津野田真理子



DISCO

千書房

目次

11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
恋愛、むずかしいぞ……………	堂々と自己表現しよう……………	電車も一人で乗っちゃおう……………	どんどん居直って迷惑をかけよう……………	自分の生活は自分で管理しよう……………	いよいよアパート暮らし……………	運動の論理と自立は違う……………	荒木さんに出会う……………	家に帰るのが夢なんて……………	親はしっかりしろ……………	やりたいことは自分で決めよう……………
52	47	42	37	32	29	23	18	13	9	6

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12
籍は絶対に入れる	分娩の介護を要求する	妊娠は疲れるなァ	ラブホテルにも行っちゃおう	出産への不安とつわり	妊娠してからのいろいろな制度	親をねじふせる	切迫流産!?	守君は絶対逃すもんか	気がついたら同棲していた!	一人旅(?)の日々、××編	一人旅の日々、九州編	えっ、守君がプロポーズ!?	フリーセックス、残るのは誰?
120	117	112	109	102	99	96	91	84	81	76	64	61	58

26	結婚式をぶちかます……………	125
27	陣痛が始まった……………	133
28	あつ、生まれた！……………	143
29	今度は、おっぱいが痛い……………	155
30	嬉しい！ 退院だ……………	168
31	お乳のあげ方……………	172
32	乳腺炎……………	180
33	医者より正確に早くなおす！……………	188
34	出産後の生理……………	192
35	子育て……………	202
36	子どもペース・障害者ペース……………	214
37	もつと障害者は育児をすべきだ……………	224
	荒志君が介護してくれた！……………	239
	人生——実力行使あるのみ……………	
	あとがき……………	
	津野田 守……………	



1 やりたいことは自分で決めよう

はい！ あたしは津野田真理子よ。かつこいいでしょ。

髪はカーリーにしたり、メッシュにしたり、両方あわせたりして、レオタードをはいて、白と黒の悪魔みたいなウエスタンブーツはいてんの。トレンチコートも持ってたんだよ。

今時、障害者らしい障害者なんてはやんないよ。あたしはCP⁽¹⁾(脳性マヒ)なんだよ。

障害者らしい障害者ってのはさ、親や施設⁽²⁾の職員に抵抗もしないで、いいようにやられているんだよ。いい若いもんがさ、ゴムのはいつているLサイズのカバゴボのズボンはいてさ、前あきのマジックテープのついたブラウス着せられて、頭なんか女の子も刈りあげなんてダサイかつこうさせられて、親や職員の言うことすなおにハイハイとブリッ子してさ、二十才過ぎた大人が「○○ちゃんいい子

(1) 脳性マヒ 脳性小児マヒ、リットル氏病ともいう。受胎から新生児一ヵ月以内における脳の運動中枢の病変によって生じる運動および肢体の障害。CPはcerebral (脳性) palsy (マヒ) の略。

あたしの場合、逆子で生まれるという難産のため、頭を鉗子で引っ張り出したのが原因ということだ。どんなに健全者が努力してもCPにだけはなれない。ざまあみろ。でも、酔っぱらいにまちがえられるのは、腹が立つ。

ですわ」なんて言われてんだよ。オエ、オエ、気持ちが悪い。全くナンセンス。

その上、けなげにも障害がなおると信じてりハビリなんか一生懸命やっちゃってさあ、人に迷惑をかけちゃいけないなんて、なんでも自分でやるのがいいと思ってるんだよ。くだらないよ。早死にするよ！ おまけに、自分の身体を二十カ所ぐらいオベ⁽⁴⁾されて、ちつともなおんなかったなんてよく聞くじゃん。

障害者は自分がモルモットにされてんのわかんないで、親の方はそれで満足してるんだから、全くだいちゃんやうよ。ふざけんじやないよ！ そんなことしてるうちに、障害者は何をやったらいいのかわからないで、狭い人間関係の中で星の王子様思いうかべながら、セックスもやらないで死んでいくんだぞ！ かわいそうに。きつとあいつも……。

障害者は障害者でいいじゃん！ なおんなくてもいいんだよ。もつとさあ、自由に生きられないのかねえ。なんで障害者だからって、

(2)施設 日本では障害者の障害を医療の範囲でのみ考える傾向が著しく、障害者自身や障害者の生活を軽視し、障害者を子どもや病人として扱う収容施設が多いたてられている。

(3)リハビリ ここでは機能回復訓練と称する障害児・者に対する健全者幻想に基づく強制的訓練。

(4)オベ 整形外科手術のこと。矯正と称し、骨を削り鉄板を埋めこみ筋肉を移植するといふ、ムチャクチャな手術。人間の身体をまる

汚い洋服とか、自分が着たくないもの無理して着てんのよ。そんなのくだらないじゃん。もつと自分で買いい物に行つて選んでもいいじゃん。好きなもの食べてさ、映画やディスコなんか、彼と行っちゃってさあ、ボーイハントしてさあ、ラブホテルに連れこんじやうの。気持ちいいぞオノ!

あたしはもう養護学校の教師とか施設の職員に媚こひを売るのはいいやだ。親にも媚こひを売るのはいいやだ。これまであたしは、いかにかわい
い障害者になるかだけを教えられてきた。もう障害者だけを集めた施設はいやだ。くだらない訓練はいやだ。そうは思いませんか、障害者たち。もつと自由に食べたいものを食べ、行きたいところに行き、友達を自由に選び、髪を長くしてみませんか。障害者は、やりたいことを自分で決定していかないと、今からは生きていけないよ。

で自動車のように機能的にのみとらえるやり方で、犠牲のみ大きく、最近あまりおっぴろげには行なわれていない。

2 親はしつかりしろ

あたしはね、小学校一年から高校終わるまで養護学校と養護施設にいたんだよ。そういうわけではとんど年に二回、夏休みと冬休みの一週間だけしか家に帰れなかったんだ。あと月一回の面会、三時間だけだよ。食べものの持ちこみとか、門の外に行くこともだめだったんだよ。みんな、健全者のせいだ！

特に親が悪い。なんで自分たちだけで子どもの介護をするんだ。なんで他の家族に介護をしろって言えないんだ。簡単なことじゃないか。

なんで障害者を施設に入れるんだ。医者にたぶらかされて、くだらない訓練とかオベとかやられるままじゃ、障害者がモルモットに使われるのあたりまえじゃないか。そりゃあ、一才とか二才のときは、少しは障害が軽くなるかもしれないけど、そんなの微々たるもんだ

(1)養護学校 視覚障害、聴覚障害以外の障害児だけを隔離して集めた学校。一九七九年に義務化が強行された。

普通学校に障害児がいると邪魔だから、管理しやすいようにひとまとめに隔離しているのだ。しかも、「身体には障害があっても心は健全であるように」と、健全者に従順な障害者をつくる教育を行っている。

養護学校にはほとんど養護施設がついてる。これは寮のようなもので、いわば全寮制にな

よ。

あたしも小学校や中学校のときは、障害がなおると思って、訓練を一生懸命メゲずにけなげにやったよ。あのときは、ほとんど子どもらしい遊びもしないでやった。

けどどんなに文明が進んでも、特にCPは絶対になおらないと思う。ざまあみろ、わかったか親め。現にあたしは、あんなに訓練やったのになおなかったよ。親はいいかげんに目をさまして、現実をよく見ようよ。自分の子どもと生きてゆくことを考えるんだよ。こういうことを考えもせずに、ひたすら自分たちだけで子どもの面倒を見ようとするから、施設にぶちこむとか、家族による障害児殺しとかになるんだ。おまけに障害児殺しがあると減刑運動が町内会全体で起きたりするんだ。あの家族に障害児がいること自体、不幸だ、家族に負担がかかりすぎるとか言いやがって、自分たちはなにも介護しないで、冗談じゃないよ。じゃ、殺された障害児はどうなるんだ。障害児はいない方がいいのか。ふざけんじやないよ健全者

っている学校が多い。行政区域の小さい東京では、寮と通いの人数が半々ぐらいだ。

これに加えて、たとえ通いでも、同じ学校に行っていない子を、子ども達は決して仲間としては認めないのだ。だから養護学校に入れられると、家族からも近所のつきあいからも排除されてしまうのだ。

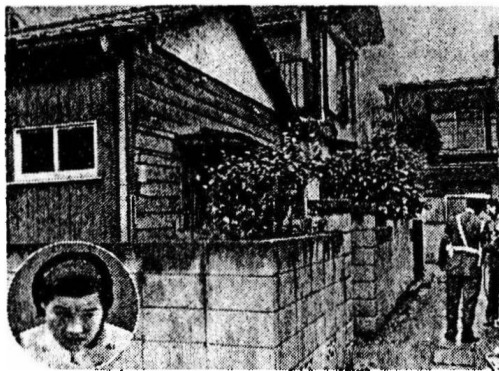
母82歳、障害の娘絞殺

脳性マヒ
55年間世話

埼玉 自分も病身……心中図る

九日未明、埼玉縣新座市で、八十二歳の母が五十五年間、面倒を見て来た嗣子としての五十五歳の女を絞殺した。自分の老婦と娘の將來を思い余つての狂行で、無罪心中するつもりだったが、自分は死に切れなかったといふ。

九百年五五半云々、埼玉縣新座市北野三丁目、無職池田喜六(三六)から「白七で娘を殺した」と埼玉県警に二〇番が突然と座っており、隣六世間の



車炎上させ一家心中

4人死に
1人重傷
難病児抱え生活苦

秋田

角田花梅の娘で、若井忠三
 九年前の如く、岩手公園
 に於て、
 亡くなられるされ、御事大に
 懺悔したるは其のほかに、其
 ひき子さんや、は其の小學校
 三番ひとちや、さん、三男の
 番ちゃんや、里外に皆ひ子
 さんで居るつたのは、次男が
 死んで居るつたのは、正しくは
 真ちゃんや、雙葉山の子は
 そばに立ちつしていのを過

山田さん夫婦は昔から、それぞれの道下手な幾つ五人の娘がいた。四男育ちがふんぞり生れながら、市井の煩悩で、生後一月から市井市井のめづりに人聞し去来す。

1000

[illegible]

女は死に いる。長男は市、次女は千葉縣夷隅郡、四女は東京都葛飾区女は埼玉県上福岡市内に居る住んでいる。兄妹は、ふきと三つさんの娘を溺れ、世話をしたと云うに

め。自分たちが死ねばいいんだよ、そんなに不幸だと思ったら。

障害児だけを施設に集めてしまうってのもひどいもんだよ。普通の幼稚園とか保育園とか学校に入れればいいじゃないの。障害児がいると他の子の勉強が遅れるとか足手まといになるとか言うけれど、そんなことに障害児の親は負けるんじゃないぞ。そういう考え方で子どもたちをしめつけるから、校内暴力が起きるんだよ。すべてこの日本は能力主義でできてるんだ。だから障害者は生きられないんだ。東大なんてない方がいいんだよ。障害児の親はもつと強くなるべきだ。どんどん他人に迷惑をかけなきゃいけないよ。もう古い考えは捨てようよ。

そうしないと障害者があたりまえに生きていけない。まず親が居直んなきゃいけないんだ。

③ 家に帰るのが夢なんて

あたしも初めから近くの普通学校に行きたかったよ。それでも、小学校の五、六年の二年間は母親とバス、電車、タクシーを使って家から養護学校へ通ったんだよ。⁽¹⁾ もちろん満員電車にも乗ったりして、あのときは一番よかったなあ。あの頃は家族の中にあたしがいなかった。家にいること、学校に通うことが楽しかったよな。できるもんならもう一回あの頃にかえりたいな。今より母親とか父親とかが優しかったし、あたしのことを思ってくれていた！ 妹とも姉妹げんかしながら、母親にいっぱい甘えたし、甘えさせてくれた。だからこの頃が、一番家族の中にあたしがどっぷりいたように感じる。この二年間をぬかして、あたしは小学校一年から高校三年まで養護施設にはいって養護学校に通ってたんだよ。四年生の頃、あたしは子ども心に家に帰りたい一心で仲間をひきつれて療育園から逃亡

(1) あたしの家は、高田馬場で、そこから板橋の北養護学校まで一時間半ぐらいかかった。健全児はすぐ近くの学校へ行くのに、なんで障害児は遠い学校へ行かされるのか？

(2) 療育園 北養護学校に併設されている養護施設。

しようとしたけど、職員から大目玉をくらってしまったんだ。療育園の玄関から門までかなり距離があつて砂利道なんだけど、タクシーに乗ろうとしてそこを四つばいで逃げたの。そしたらズボンがやぶけ膝がすりむけて手も足も血で真赤になってしまった。そのうちにつかまってしまったんだ。

中学になってから、女子だけファミリー病棟をつくって幼児と同じ部屋に移されて、幼児の世話をし、生活訓練（料理、掃除、洗濯、育児）を強いられた。入浴には、男の職員が介護するのさ。⁽⁴⁾このことに抗議をしても、「お前たちはできないのだから文句を言うな」と、日常の介護を通していやがらせしやがるんだよ。ちくしょうめ。

高校は他の養護学校に変わったんだけど、悪友ができてよく映画とか面白い物とかに行った。また、その学校では一週間に一度家に帰ることができた。高校が終わって、授産施設か訓練校かどこに行くかときかれたけれど、あたしは、もう施設はいやだからと、家に帰りたくて帰ってきた。その頃は長いこと施設にいたから家にあこが

(3) 幼児 障害のある幼児。養護学校へ入れられる予備軍。

(4) 男の職員が女の障害者の入浴を介護するのは、どこの施設でもやられていることだ。女の職員じゃ力がなくて無理だというけど、それなら人数を増やせばいいじゃないか。あたし達の身体を歩きずりの男にまかせて、経営者や管理職はのうのうとしてるし、男の職員にもスケベーどもがいっぱいいる。

(5) 授産施設 重度障害者を対象とする半永久

れて夢を抱いていたんだよ。

ところが、その夢が三ヵ月もしないうちに音をたてて崩れていった。家に帰ってみると、あたしと親、妹と考え方が違っていて、家族とのけんかが待っていたのだ。

「お前は障害者なのだから何もできっこない。」

「美容院は流行の先端の場だからお店へ出てくるな。」（あたしの実家は美容院なんだよ。）

「今、お客さんで忙しいから自分でやれ。」

「お前は手がかかるのだから施設へ行け。」

「働かざるもの食うべからず。」

「お前がいると生活がこわされる。夫婦関係もこわされる。」

「世間体があるから表へ出て来るな。」

「私の友達が来るときは、かつこ悪いから中にひっこんでいろ。」

家族旅行へ行っても、

「お前は障害者だから仕方ないでしょ。一緒に外出したいなんてわ

的收容職業訓練所。こ

こでは障害者の得る工賃は、月千円前後と極めて劣悪である。

(6)訓練校 比較的軽度の障害者を対象とする職業訓練所。卒業生は雇主に安くこき使われている。